

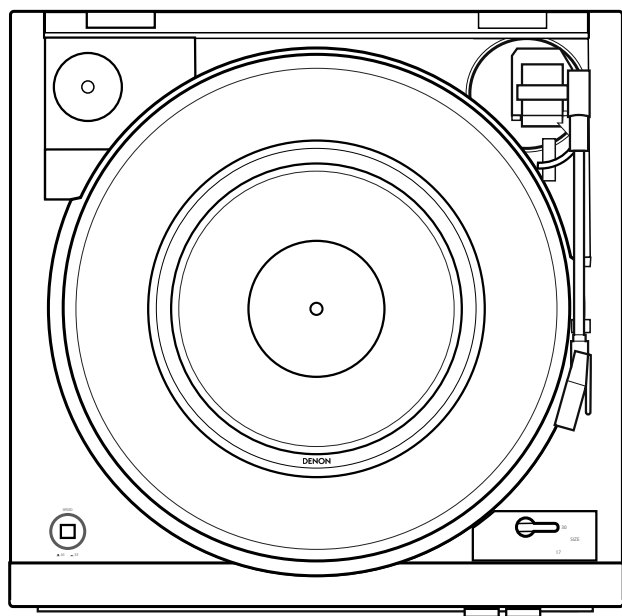
DENON

取扱説明書

DP-29F

FULLY AUTOMATIC
TURNTABLE SYSTEM

フルオートマチック
ターンテーブルシステム



目次

1 取り扱い上のご注意.....	2
2 本機の特長.....	2
3 イコライザースイッチについて	3
4 付属品について	3
5 組み立てかた.....	4
6 接続	4
7 各部の名称とはたらき	5
8 操作方法.....	6、7
9 「故障?」と思われるとき	8
10 保証とサービスについて	9
11 主な仕様.....	10

安全にお使いいただくために一必ずお守りください

- お買い上げいただき、ありがとうございます。
- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後は、後日お役に立つことも有りますので、必ず保存してください。

1 取り扱い上のご注意

■ 携帯電話使用時のご注意

本機の近くで携帯電話をご使用になると、雑音が入る場合があります。携帯電話は本機から離れた位置で使用してください。

■ お手入れについて

- ◎ キャビネットや操作パネル部分の汚れは、やわらかい布で軽く拭き取ってください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- ◎ ベンジンやシンナーなどの有機溶剤および殺虫剤などが本機に付着すると、変質や変色の原因になりますので使用しないでください。

■ 結露（つゆつき）について

本機を寒いところから急に暖かいところに移動させたり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部（動作部）に水滴が付くことがあります（結露）。結露したまま本機を使用すると、正常に動作せず、故障の原因となることがあります。結露した場合は、本機の電源を切ったまま 1 ～ 2 時間放置してから使用してください。

ステレオ音のエチケット



- 隣り近所への配慮（おもいやり）を十分にいたしましょう。
- 特に静かな夜間は、小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。

2 本機の特長

1 簡単操作のフルオートマチックプレーヤー

スタートボタンを押すだけの簡単操作で演奏を開始します。演奏終了後トーンアームが自動的に元の位置に戻り、ターンテーブルの回転がとまります。

2 イコライザースイッチを装備

イコライザースイッチを切り換えることで、ステレオアンプと接続して楽しんだり、ラジカセなどと接続してお手軽に音楽を楽しんだりすることができます。

3 軽量コンパクトなボディ

軽量コンパクト設計ですので設置する場所を選びません。

3 イコライザースイッチについて

この製品にはイコライザーが内蔵されています。
接続して使用する機器によって、次のように切り換えてください。

OFF: ステレオなどの「PHONO」入力に接続する場合「OFF」側へ（内蔵イコライザーは使用しない）

ON: その他の入力端子「AUX」やラジカセなど、イコライザーを持たない機器と接続する場合：「ON」側へ（内蔵イコライザーを使用する）

注意

- イコライザースイッチは工場出荷時「ON」側になっています。ターンテーブル、ターンテーブルシートを装着する前に必ず確認してください。
- イコライザースイッチが正しくセットされていないと音が極端に小さかったり、歪んだりします。

4 付属品について

★ 梱包箱の中には、本体とは別に下記の付属品が入っています。
ご使用前にご確認ください。

- | | |
|------------------------|---|
| ① 取扱説明書（本書）..... | 1 |
| ② 安全にお使いいただくために..... | 1 |
| ③ 保証書 | 1 |
| ④ ターンテーブル..... | 1 |
| ⑤ ターンテーブルシート | 1 |
| ⑥ 45 回転レコード用アダプター..... | 1 |

5 組み立てかた

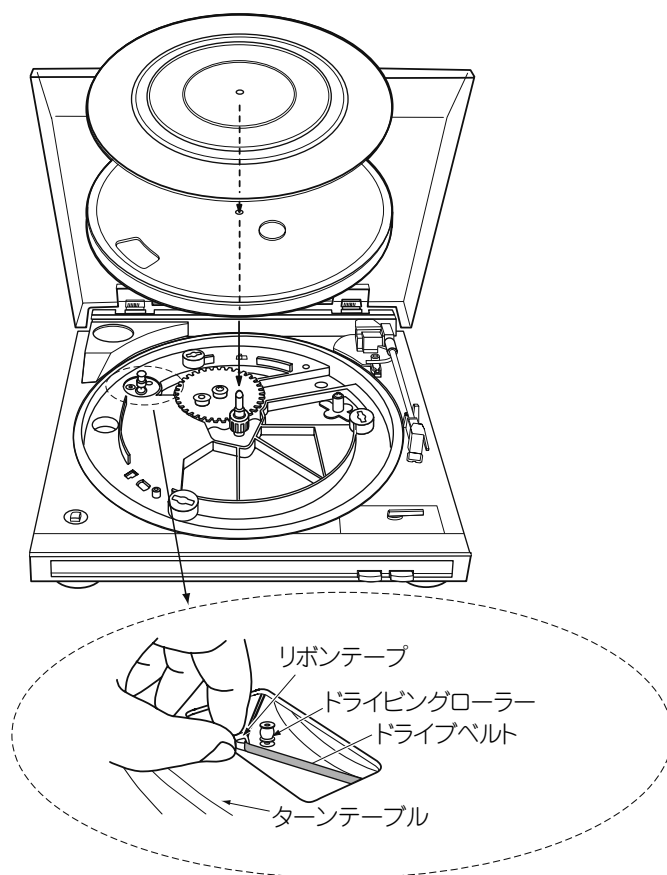
- ドライブベルトがターンテーブル裏側内部に取り付けられています。プレーヤーを組み立てる時に注意して取り扱ってください。
- トーンアームクランプ用ビニタイ以外の包装材を全部取り、ダストカバーを開けて組立てます。最後にトーンアームクランプ用ビニタイを外します。

- 1 ターンテーブル外側の穴でターンテーブルを持ち、中央の穴にセンタースピンドルが入るように静かに下ろします。外側の穴の一つがドライビングローラーのところにくるまで回転させてください。(イラスト参照)
- 2 ターンテーブルの裏側に巻かれているドライブベルトのリボンテープを持ってそっと伸ばし、ドライビングローラーの外側にかけてください。(取り付け後、リボンテープは取り除きます。) ドライブベルトを正しく取り付けるために、ターンテーブルを、5、6回ゆっくり回転させてください。
- 3 ターンテーブルシートをターンテーブルの上に置いてください。

ご注意 本機は AC100V 専用です。

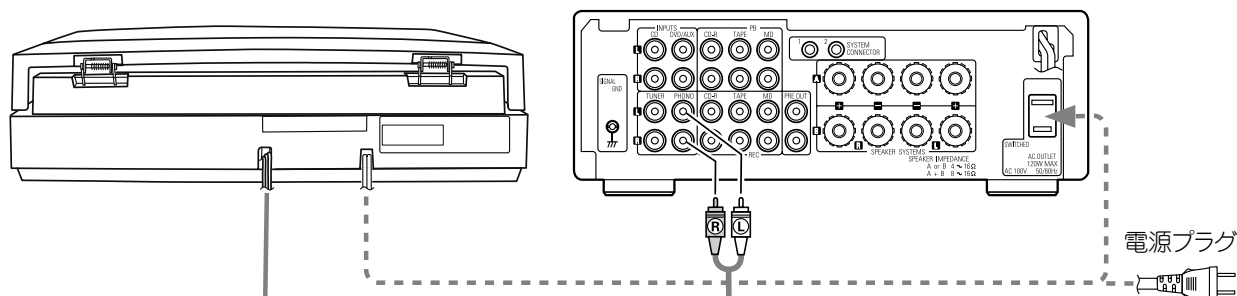
重要 ご確認ください

ドライブベルトとリボンテープが、ターンテーブル裏側に取り付けられています。右の図のようにリボンテープを持って、ドライビングローラーにかけてください。



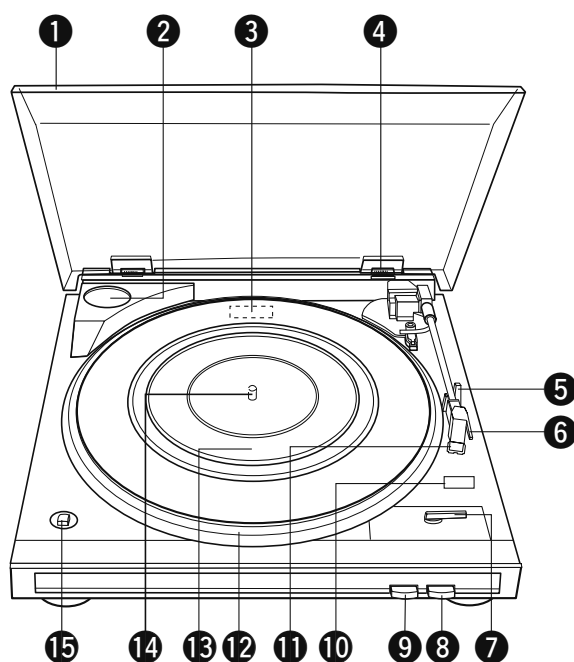
6 接続

- 1 本機を接続する機器の電源スイッチを切ってください。本機の電源プラグはすべての接続が終わるまでは、コンセントに差し込まないでください。
- 2 本機のピンプラグを下図のように接続します。
- 3 すべての接続が正しいことを確認してから、本機の電源プラグをアンプの AC アウトレット、または家庭用 AC コンセントに接続します。



注意：電源コードを接続した時に、プレーヤーが動作し始めた場合は、「STOP」ボタンを一度押してください。

7 各部の名称とはたらき



① ダストカバー

② 45 回転アダプターホルダー

● 45 回転アダプターを使用しない時に保管します。

③ イコライザースイッチ

本機を接続して使用する機器に合わせ切り換えます。
詳しくは、「イコライザースイッチについて」(P.3) を
ご覧ください。

④ ダストカバーヒンジ

⑤ アームレスト

トーンアームの保持

⑥ 指かけ

⑦ レコードサイズ切り換えレバー (30/17)

レコードサイズ (30cm か 17cm) にレバーを合わせて
ください。

⑧ STOP ボタン

演奏停止

⑨ START ボタン

演奏開始

⑩ 交換針品番ラベル

⑪ カートリッジ (レコード針)

⑫ ターンテーブル

⑬ ターンテーブルシート

⑭ スピンドル

⑮ 速度切り換えボタン (33■/45■)

レコード回転数の切り換え

■ 電源スイッチについて

このプレーヤーには、主電源スイッチはありません。
「START」ボタンを押すか (自動演奏)、トーンア
ームを移動すると (手動演奏) 自動的に電源が入り動
作を開始します。演奏終了後、トーンアームがアーム
レストに戻ると、プレーヤーの電源が切れます。

ただし、この場合でも、微弱な電流が流れています
ので、長時間プレーヤーをご使用にならない時は、コ
ンセントから電源プラグを抜いてください。

8 操作方法

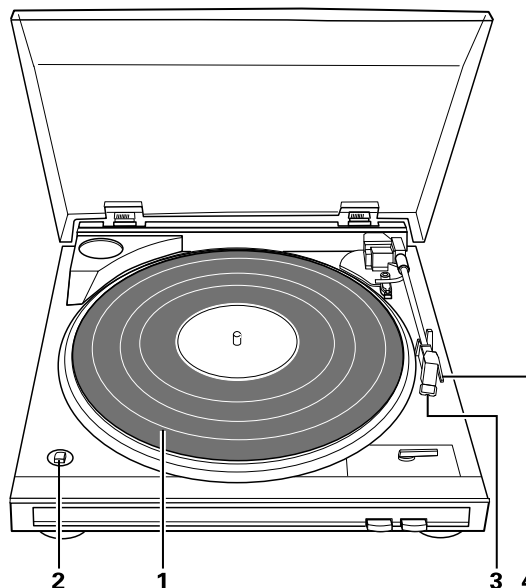
1 自動演奏の操作

- 1 ダストカバーを開けて、レコードをターンテーブルの上に置いてください。
(EP レコードを演奏するときは 45 回転アダプターを使用してください。)
 - 2 レコードの演奏スピードに合わせて速度ボタンをセットしてください。
33-1/3 回転レコード : 33 ■ にセット
45 回転レコード : 45 ■ にセット
 - 3 レコードサイズに、切り換えレバーを合わせてください。
 - 4 針カバーを上を上げてください。
 - 5 「スタート」ボタンを、少なくとも1秒間しっかりと、押してください。
- ターンテーブルが回転を始め、自動的に演奏が始まります。レコード演奏がすべて終了すると、トーンアームが元の位置に戻り、ターンテーブルの回転が自動的に止まります。



2 マニュアル（手動）演奏の操作

- 1 ダストカバーを開けて、レコードをターンテーブルの上に置いてください。
(EP レコードを演奏するときは 45 回転アダプターを使用してください。)
 - 2 レコードの演奏スピードに合わせて速度ボタンをセットしてください。
33-1/3 回転レコード : 33 ■ にセット
45 回転レコード : 45 ■ にセット
 - 3 針カバーを上を上げてください。
 - 4 指かけを持って、トーンアームを演奏したいトラックの開始点の上に移動しゆっくりとおろします。
- レコードに傷をつけないよう注意してください。



■ 自動演奏システムについて

- 演奏中は、トーンアームやターンテーブルに触れたり、電源を切ったりしないでください。
- オートリターンはレコード演奏終了後特定のポイントで、トーンアームを戻すようにセットされています。普通のサイズのレコードについては問題ありませんが、一部のこのポイントまで音の溝が続いているタイプのレコードについては、オートリターン機能が働いてしまいます。
- 25cm レコードは自動演奏システムを使用することができません。このレコードについては、手動で操作してください。また、演奏終了後もトーンアームが戻らない場合は、「STOP」ボタンを押してください。

操作方法（つづき）

3 演奏を途中で止めるには

■ 「STOP」 ボタンを押してください。演奏が止まり、トーンアームが元の位置に戻ります。

4 レコード針の交換

付属の針の寿命は約 400 時間です。大切なレコードをいためないよう、早めに交換してください。

交換針は針カパー組み込み形の DSN-84 または針カパー無しの DSN-82 が使用できます。

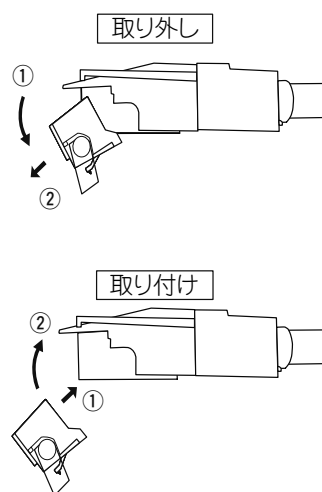
- 針を交換する前に
アンプのボリュームを最小にし、プレーヤーの電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 交換針の取り外し方

一方の手でカートリッジを支え、他方の手で交換針を持ち、矢印 ① の方向に押し下げてから矢印 ② の方向にやさしく引き抜いてください。

2 交換針の取り付け方

一方の手でカートリッジを支え、他方の手で交換針を持ち、交換針の引っ掛け部分を矢印 ① の方向に向けてカートリッジ本体の長穴の奥に入れた後、矢印 ② の方向にパチンというまで押し上げてください。



- 針先の清掃
針先は非常に繊細にできていますので、取り扱いには十分ご注意ください。針先のゴミは柔らかいブラシなどで軽く取り除いてください。

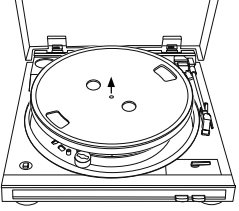
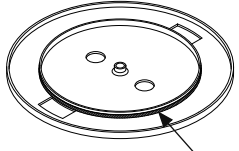
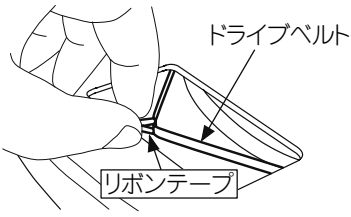
9 「故障？」と思われるとき

故障?と思っても、もう一度確かめてみましょう。

■ 接続は正しいですか

■ 取扱説明書に従って正しく操作していますか

本機が正常に動作しないときは、次の表に従ってチェックしてみてください。なお、この表の各項にも該当しない場合は本機の故障とも考えられますので、電源を切り電源プラグを電源コンセントから抜きとり、お買い上げの販売店にご相談ください。もし、販売店でわかりにならない場合は、当社のお客様相談センターまたはお近くの修理相談窓口にご連絡ください。

状態	確認
電源が入らない、ターンテーブルが回転しない	● 電源コードが正しく接続されていますか。 ● ドライブベルト、ドライビングローラーを確認してください。ドライブベルトがターンテーブルから外れている時は、次の手順で取り付けてください。 1  ターンテーブルを外し、裏返す。 2 【ターンテーブル裏面】  ドライブベルト ターンテーブル裏面の内円の円周にドライブベルトを掛ける。 3  ドライブベルト リボンテープ ターンテーブルを表にして、穴からターンテーブルとドライブベルトの間にリボンテープを通す。 4 4 ページの「組み立て方」を参照してターンテーブルを取り付ける。
音がでない	● ピンプラグコードが正しく接続されていますか。 ● アンプのファンクションは「PHONO」、「AUX」または「外部」等、本機のピンプラグコードを接続したファンクションにセットされていますか。 ● 交換針が正しく取り付けられていますか。
スクラッチノイズが生じる、針が飛ぶ、歪んだ音がでる	● 針またはレコードが汚れていませんか。 ● 針が磨耗したり、レコードにきずがついていませんか。
ハウリングが生じる	● プレーヤーがスピーカーに近すぎいませんか。 ● プレーヤーが不安定な場所に置かれていませんか。 ● 演奏ボリュームが高すぎませんか。
START ボタンを押してもトーンアームが動かない	● トーンアームがアームレストにクランプされていませんか。 ● 電源コードが正しく接続されていますか。

10 保証とサービスについて

1 保証書について

この製品には保証書が添付されております。
保証書は、必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取っていただき、内容をよく読みの上、大切に保管してください。

2 保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。

注意

- 保証書が添付されない場合は有料修理になりますので、ご注意ください。

3 保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理致します。

4 修理料金のしくみ

- 技術料・・・故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費・技術教育費・測定機器などの設備費・一般管理費などが含まれます。
- 部品代・・・修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
- 出張料・・・製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途駐車料金をいただく場合があります。

5 補修部品の保有期間

本機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。

6 修理を依頼される時

修理を依頼される前に

- 取扱説明書の「「故障?」と思われるとき」の項目をご確認ください。
- 正しい操作をしていただけずに修理を依頼される場合がありますので、この取扱説明書をお読みいただき、お調べください。

修理を依頼される時

- 修理お問い合わせ窓口へご相談ください。
- 出張修理をご希望される場合は、別途出張料をご請求させていただくことになりますので、あらかじめご了承ください。
- 修理を依頼される時のために、梱包材は保存しておくことをおすすめします。

7 依頼の際に連絡していただきたい内容

- お名前、ご住所、お電話番号
- 製品名・・・取扱説明書の表紙に表示しています。
- 製造番号・・・保証書と製品背面に表示しています。
- できるだけ詳しい故障または異常の内容

8 お客様の個人情報の保護について

- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- この商品に添付されている保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

11 主な仕様

動作温度	+5 °C ~ +35 °C
電源 / 消費電力	AC 100V 50/60Hz 2W
外形寸法	360 (W) X 97 (H) X 357 (D) mm
質量	約 2.8 kg
駆動方式	ベルトドライブ
モータ	DC サーボモータ
回転速度	33-1/3、45 回転
ワウ・フラッタ	0.15% W.R.M.S
トーンアーム	ダイナミックバランス
アーム有効長	195 mm
カートリッジ	MM 型
出力電圧	イコライザー OFF: 2.5 mV イコライザー ON : 150 mV
最適針圧	3.5 g
交換針品番	DSN-84

※ 仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

※ 本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では使用できません。

※ 本機は国内仕様です。
必ず AC100V のコンセントに電源プラグを差し込んでご使用ください。AC100V 以外の電源には絶対に接続しないでください。





製品のお問い合わせ / 修理のご相談

 0570 (666) 112 または 050 (3388) 6801

受付時間 10:00 ~ 18:00
(当社休日および祝日を除く、月~金曜日)

お客様相談センター

メッセージが流れますので、1 を選択してください。

- お問い合わせをいただく前に、ホームページの FAQ をご確認ください。
<https://www.denon.jp/ja-jp/support/home>
- メールでお問い合わせをいただくこともできます。
<https://www.denon.jp/ja-jp/contact-us>

お客様相談センター FAX : 044 (330) 1367

修理相談窓口

メッセージが流れますので、2 を選択してください。

- 故障・修理・その他のサービス関連情報については、次の当社ホームページでもご確認いただけます。
https://www.denon.jp/ja-jp/support/service_network
- 代表修理窓口
首都圏サービスセンター
〒243-0021 神奈川県厚木市岡田 3050 厚木アクストメインタワー 21 階
FAX : 050 (3364) 5227

* ディーアンドエムホールディングス本社では製品の修理を受け付けておりません。
お持ち込みいただいても受け取ることができませんのでご了承ください。

DENON®

株式会社 ディーアンドエムホールディングス

〒210-8569
神奈川県川崎市川崎区日進町 2 番地 1 D&M ビル